

奥武蔵北川 岩井沢ボルダー

2016.3.19 rctK

以前、北川の岩場周辺のボルダーを紹介したが、このエリアは北川最奥の岩井沢の谷の中にあり、乾きが悪いため、多分誰も登っておらず、超マイナーなボルダーである。お薦めというわけではないが、一応、ボルダーがあるという情報提供の意味で紹介する。

岩質はチャートで、ホールドは概ね安定している。

アクセスは車利用が良い。西武秩父線の西吾野駅から歩いて行くには遠い。北川方面に入ったら北川の岩場、そして最奥の岩井沢の集落を過ぎ少し行くと最初のハイボルダー(F岩)があるが夏季は少し分かり難い。さらに林道を登って行くと小さな枝沢を渡る下流側にハングした岩(G岩)がある。林道はこの枝沢側から主流側に抜けているが、主流側に回り込んで、その少し先にH岩があるが上からは良く見えないので通り過ぎてしまう可能性がある。右側の沢が浅くなってしまったら行き過ぎである。車は林道の広がったスペースに止められるが、他の車の邪魔にならないように。

なお岩井沢に行く途中に柏木沢があり、幾つかボルダーがあるが、紹介するほどのものはない。

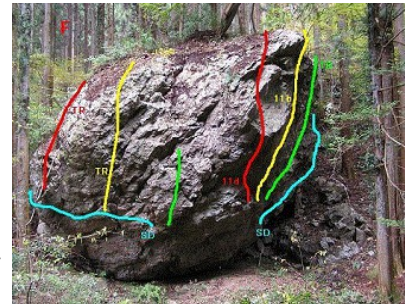


●F岩

このハイボルダーは、沢横の鬱蒼とした杉林の中にあり、雨後の乾きが悪く、苔が付きやすい。

沢側と北面のハングに課題があり、ハング部分に2本のリードラインがあるが、現在ハンガーが外されている。また、岩の上に抜ける他のラインもトップロープラインである。

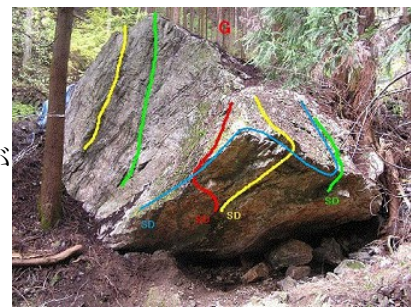
昔はマット無しであったためリードラインにしたが、現在はマットで思い切りトライできると思われる。掃除は大変だが、もし行く方がいて、ボルダートライで登れたらリードラインのアンカーは叩き落してもらっても構わない。



●G岩

この岩は、さほど大きくはないが、ハング越えが楽しいボルダーである。

沢が増水すると流木が溜まるので下地が荒れてしまうことがあるが現在ならマットを敷けば快適にトライできる。



●H岩

この岩は、小さいが意外ときれいな岩でトラヴァースラインが面白い。

難点は毎年の沢の増水で岩下の岩や砂が流され水面になってしまうことが良くある。その都度周りの石などで埋めてトライするのだが、それだけの意欲がある方は遊んでみてください。

